2019年4月～2025年3月に本院の 放射線科 で、頭頸部疾患の疑いで、頭頸部MRI検査を受けた患者様へ

研究 頭頸部血管病変に対する組織の物性と代謝機能の可視化技術の臨床的有用性の検討の実施について

1. 本研究の目的および方法

磁気共鳴画像診断装置(MRI)を用いた頭頸部血管病変の検査は、広く臨床で使用されており、近年、生体組織の物性や代謝物を測定することが可能になっています。その一方で、新しい定量評価法および可視化技術は、既存の画像診断に使用する技術と比較し、画像診断においてその有用性を証明する必要があります。そこで、頭頸部血管病変ならびにその付随する組織の物性や代謝物を測定するために、MRI のデータを用いて感度よく測定できる新たな可視化技術の臨床的有用性について検討いたします。

2019年4月～2025年3月に当院で頭頸部疾患(脳血管障害, 頭頸部腫瘍等)の疑いで、頭頸部MRI検査を受けた患者さんが対象となります。

方法は対象となる方の MRI の画像およびカルテ情報からの患者背景、検査結果を利用させていただき、新しい定量評価法と可視化技術の臨床的有用性を検討します。

研究期間は倫理委員会承認後から 2025年 3 月 31 日まで行われ、予定症例数は100例です。

本研究は、倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

2. 研究に用いる試料・情報の種類および保管方法について

研究に用いる試料は組織の手術標本等があります。また研究で使用する情報には、カルテ番号や既往症等の患者情報、組織の区分等や発生部位等の診療情報、MRI 検査の画像情報等があります。
試料や情報は厳重に個人が特定できないように、数字や記号などに置き換えて匿名化され、鍵の掛かる保管庫で厳重に管理されます。保存期限は 5 年間です。

3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。
本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

5. 本研究への参加に同意しない場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学病院
【研究責任者】
徳島大学医歯薬学研究部医用画像物理学分野・助教・金澤 裕樹

【連絡先】
徳島大学医歯薬学研究部医用画像物理学分野・助教・金澤 裕樹
電話番号:088-633-9059

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。